



国鉄北陸

国鉄労働組合 北陸地方本部

(NTT)076-231-1506(FAX)076-231-1114(JR)065-2393

(Mail)nru-hk@m2.spacelan.ne.jp

発行人 藤野 能章
編集人 山田 輝男

2022春闘勝利！安全・安心の鉄道と社会をつくろう

3.10 総行動に全組合員の結集を！

各会社に一斉申し入れ

国労は、2月14日JR西日本をはじめ各社に、賃金要求等申し入れを一齐に行いました。また、国労北陸地方本部は、2月21日JR西日本金沢支社及びJR西日本金沢メンテナンスに対して、ベア6,000円の賃上げと各諸要求の申し入れを行いました。北陸ロジスティックスについては、3月1日に申し入れを行います。

昨年実施した「2021年度賃金と生活実態アンケート調査」の結果において、毎月の赤字がある組合員は60.2%で、要求額の平均は30,076円と、組合員の生活水準は劣悪なものとなっています。社員とその家族は賃金抑制による生活苦を強いられながらも、会社施策にも協力し鉄道の安全・安心輸送に奮闘してきました。また、コロナ禍の状況であっても旅客の安全最優先で接客に取り組んでいます。利益剰余金6,210億円の一部の切り崩しで、満額回答は可能であります。



2022年 国労西日本春闘要求(西日本会社)

- 2022年4月1日以降の基準内賃金について、6,000円の引き上げを行うこと。
- 2022年度の職務遂行給・仕事給については、基準昇給を完全実施すること。
- エリア手当を5%とすること。
- 寒冷地手当の制度を復活すること。
- 55歳を超えて在職する者の取扱いを、55歳未満の者と同一条件とし、65歳定年制とすること。当面、選択定年制とすること。また、第二基本給を廃止すること。
- サービス残業根絶、年間総実労働時間1800時間の労働時間制を確立すること。
- 超過勤務手当支給率を150/100、休日出勤は200/100とすること。
- 新規採用者の初任給を引き上げること。
- シニア社員の賃金・待遇改善を図ること。
- 契約社員及びパート社員についても、社員に準じて引き上げること。また、早期に時給1,500円とすること。
- 本人希望に基づき、契約社員、パート社員の正社員化を図ること。
- 契約社員の雇用継続については、本人の意思を尊重すること。雇用契約期間、通算5年限度を廃止し、反復更新されて通算5年を超えた物については、無期労働契約を行うこと。
- 勤務間インターバル制度について新設すること。
- 高度プロフェッショナル制度については導入しないこと。
- 回答は、3月17日までに行うこと。

貨物 2月24日第1回交渉

貨物会社についても、「賃金と生活実態アンケート」において、毎月の赤字がある組合員は63.5%で、87.9%が今の生活程度に満足していない結果が出ています。JR以降の採用者が8割以上を占める中、安全輸送と安全な作業には適切な人員配置と作業環境の整備、そして働く社員のモチベーションの向上が不可欠です。年々厳しくなる生活実態に、日本国内全体で賃上げの動きが大きくなっています。JR貨物においても、経営責任を果たし国労の要求に満額で答えるよう強く要求します。



2022年 国労西日本春闘要求(貨物会社)

- 2022年4月1日以降の基本給を定期昇給別で6,000円に引き上げること。
- 各等級の基準額を撤廃し、昇給額を引き上げること。
- 55歳を超えて在職する社員の基本給について、交渉経過に基づき是正すること。
- シニア賃金を大幅に引き上げること。
- 契約社員及び臨時社員についても社員に準じて引き上げること。
- 高卒採用給を引き上げること。
- 回答は3月17日までとすること。
- 2022年1月1日現在の各諸元を明らかにすること。
- 別に申し入れる「労働条件改善要求」についても実現を図ること。